

# 三葉の里歴史の散歩道

## 散策マップ

- 凡例**
- 二葉の里歴史の散歩道
  - 西国街道
  - バス停
  - JR
  - アストラムライン
  - トイレ

「平清盛ゆかりの地」もあります。

尾長天満宮は、平安時代、平清盛が安芸守であった時、この付近を通った際、激しい豪雨に見舞われ絶体絶命に。そのとき、菅原道真公のご加護を祈ると九死に一生を得、社殿を建立したと伝えられています。



**散歩道の魅力**

広島市の都市の歴史は、400年余り前の戦国時代、毛利輝元が太田川デルタに城を築き、この地を「広島」と命名したことに始まる。

毛利輝元、福島正則、浅野氏と変わる歴代の城主は城の鬼門にあたる北東の地、二葉の里方面に領土鎮護のため、お寺や神社を建てた。

古くは、1000年前まで遡る歴史を持つこの散歩道の中で、原爆により焼失した由緒ある神社やお寺もあるが再建され、先人の夢んできた歴史を今日に伝えている。

**二葉の里歴史の散歩道全コース**

所要時間	距離	所要時間	距離	所要時間	距離	所要時間	距離	所要時間	距離	所要時間	距離	所要時間	距離	所要時間	距離
約16分	800m	約18分	1.1km	約15分	900m	約10分	600m	約13分	800m	約2分	100m	約2分	100m	約7分	450m
約25分	1.0km	約10分	700m	約4分	250m	約10分	900m	約10分	900m	約10分	700m	約10分	700m	約10分	900m
約15分	1.1km	約26分	1.6km	約10分	700m	約10分	900m	約10分	900m	約10分	700m	約10分	700m	約15分	900m
約30分	1.8km	約26分	1.6km	約10分	700m	約10分	900m	約10分	900m	約10分	700m	約10分	700m	約15分	900m

※社寺間の距離は門と門の距離を示します。